

「気仙沼の幸を振舞う・ゑびす振舞い」プロジェクト



株式会社フカコラ美人

事業概要

●略歴

- ・2011年に発生した東日本大震災を機に、弊社代表(代表取締役・岩手佳代子)の地元である気仙沼にて「美・Bプロジェクト／日本一！アンチエイジングな街」を旗印に、**気仙沼の「美」を発信する企業**として、2012年12月に創業。
- ・起業に際しては、布袋寅泰氏、吉川晃司氏の音楽ユニット「COMPLEX」様の支援の基、気仙沼市が主管した「創造的産業復興支援事業補助金」を活用し、気仙沼が世界に誇る名産品フカヒレの原料となる「サメ」から抽出したフカコラーゲンをういた食品、美容健康食品「フカコラ美人」シリーズの開発、販売をスタート。
- ・00.**「眺めて、食べて、美しく」**を商品開発コンセプトとし、商品企画を弊社にて、製造を地元フカヒレ加工の大手「(株)中華高橋水産」、「(株)石渡商店」様に委託し、商品開発、販売を行っている。
- ・前記事業を皮切りに、気仙沼の魅力をもっと多くの方々に知って戴く為、2015年1月に地域産品ブランディング事業として「気仙沼の幸を振舞う・ゑびす振舞い」プロジェクトを立ち上げる。

●弊社商品のご紹介



マリンジュエル「輝」



フカコラーゲンムース「彩」



フカヒレ「観月」(フカヒレ館「受け月」+フカヒレ姿煮「円月」セット)
／フカヒレ館「受け月」ギフトセット



フカヒレステーキ「受け月」



フカコラCafe



ゑびす振舞い



サメ軟骨・サメクラスパー配合商品 サメ弾



「気仙沼の幸を振舞う・ゑびす振舞い」プロジェクト

プロジェクト概要

- ・東日本大震災により被災した小規模水産加工事業を中心に、2015年1月に立ち上げた**小規模事業者による企業連携プロジェクト**
- ・地元にて古くから親しまれてきた商品にフォーカスし、現在の食品市場トレンド「**少量・小分け・簡単調理**」にあわせリメイク、統一ブランドとして販売
- ・ブランド名は気仙沼の文化の一つである大漁時に魚を分け振舞う文化、大漁の神様「ゑびす様」をあわせ「**ゑびす振舞い**」とし、全国の皆様に**気仙沼の「幸」・「福」**を振舞って参ります。

※本商品名は、地元、観光客の皆様から愛され、親しまれながらも、今回の震災の影響から営業再開を断念した居酒屋「ゑびす振舞い」様の承諾を戴き、命名をさせて戴いております。

商品概要

●基本コンセプト

「Made in 気仙沼」

- ・地元で古くから親しまれてきた気仙沼ならではの商品、食材を活用
- 「**少量・簡単・小分け**」
- ・現在の食品市場トレンド、世帯、家族構成にあわせパッケージング
- 「**小規模事業者の連携**」
- ・単一事業者では困難である全国展開に向け、統一ブランドを設立

●商品構成

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. さんま甘露煮 | 9. 気仙沼のお菓子 |
| 2. さばの味噌煮 | 10. まかじきスモーク |
| 3. かつおジャーキー | 11. ご祝儀蒲鉾 |
| 4. メカジキ佃煮 | |
| 5. 焼き塩鮭 | |
| 6. まぐろ時雨煮 | |
| 7. まぐろ味噌 | |
| 8. まぐろステーキ | |



【写真】ゑびす振舞い」ギフトセット(例)



マルエイ千田商店

夫婦二人でコトコトじっくり煮込んだ気仙沼の家庭料理の代表「**さんま甘露煮**」と「**さばの味噌煮**」。無添加に拘ったほっとする味をお届けします。



林健商店

ワイン好きのオヤジが、ワインに合うように作った「**かつおジャーキー**」。

かつおの水揚げ日本一！気仙沼の隠れた逸品です！



いちまる蒲鉾

震災後、南町で一番に再開した老舗のかまぼこ店。

地元の祝いの席には欠かせない鯛の**御祝儀蒲鉾**を、一つ一つ手作りで、可愛い振舞いサイズに仕上げました。



伊八郎

気仙沼はメカジキの水揚げ量が日本一！熟練の加工技術でじっくりと炊きあげた「**メカジキ佃煮**」。熱々のご飯とのもちろん、パスタとの相性もバッチリです！



あかふさ食品

無着色保存料不使用にこだわり、独自の製法でふっくらと焼き上げた「**焼き塩鮭**」。鮭本来の旨みがギュッと凝縮、大ぶりのほぐし身で食べごたえ抜群です！



いさみや

昭和22年からお菓子作り続けてきた本吉町の老舗「いさみや」。若旦那が手掛ける「あわゆきサブレ」のサクサクほろほろした食感をお楽しみ下さい！

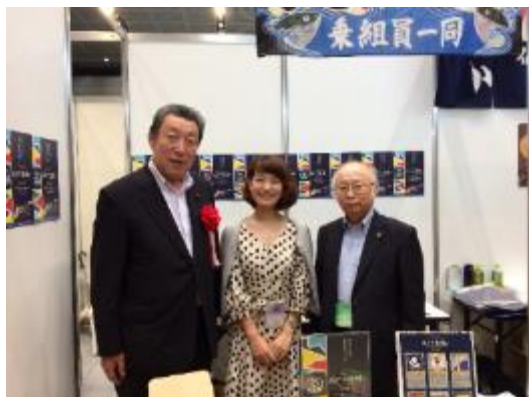


復興庁ビジネスコンテスト2015



アイリスオオヤマ賞受賞

受賞後



» Miyagi [宮城県・気仙沼市]

気仙沼の味を振舞う
「あびす振舞い」

気仙沼の食品会社7社が提携して「あびす振舞い」というブランドを立ち上げた。さんまの甘露煮(380円)やさばのみそ煮(450円)など、気仙沼の味。を2015年1月に発売。「気仙沼はいろんな文化と交流があり、おもてなし文化が根づいている場所。気仙沼の人のあたたかさと一緒に発信したい」と「フカコラ美人」の岩手さん。宮城県内や都内百貨店などで販売している。

●株式会社フカコラ美人
☎ 0226-25-9878



まちの未来を つくる宣言 みんなで未来を つくるTV ～新たなステージ復興・創生へ～

地元百貨と取引開始

- ・常設2社
- ・ギフト3社
- ・催事1社

地元鉄道会社、空港

道の駅

自社HPオンラインショップ開設

FUJISAKI

東北めぐり





- ・ 販路は確保出来つつあるも売上は計画比減。

- ◆ギフト商材としては好評だが、お土産品としては賞味期限や保存方法などの観点から苦戦→お土産に特化した常温品、冷蔵品それぞれのセットを提案。価格も1000円前後を予定

- ◆HPオンラインショップ→プロモーションが急務 マンパワー不足も一因

- ◆法人向け営業→試みるも成果を挙げられていない。更なる営業が必要

- ◆製造元廃業の危機

- ◆原材料の不漁と価格高騰

- ◆ファブレス企業がゆえ製造コントロールのハンドリング不可→計画と実績に乖離が生じた場合廉価販売や破棄などの対応が生じ利益確保が難しい。

- ・ 今後の展望

- 価格、セット内容の見直し

- ふるさと納税へのアプローチ

- 取引企業を増やし、お客様が好きな物をセレクトできる「気仙沼の玉手箱」の展開



◆東北経済産業局主管「ふるさと名物応援事業」
補助金認定企業となり、同事業に必要な資金調達も支援戴く

- ◆地元金融機関より融資戴く
《気仙沼信用金庫様》
- ・販路開拓
 - ・連携企業のマッチング
 - ・各種展示会のバックアップ
 - ・補助金の紹介
 - ・各種セミナー開催
 - ・財務管理の指導先の紹介と支援



資金の融資だけでなく

- ・販路開拓
- ・連携企業のマッチング
- ・各種展示会のバックアップ
- ・補助金の紹介
- ・各種セミナー開催
- ・財務管理の指導先



※女性が安心してチャレンジできるよう、
ライフステージを考慮したサポートをお願いしたい。



●ご依頼主様名

お名前

ご住所

電話番号



「あびす振舞い」
3,000円セット(参考例)

●お届け先様

お名前	ご住所・電話番号	個数
	— —	
	— —	
	— —	



概要

- 会社名: 株式会社フカコラ美人
- 代表取締役 岩手 佳代子
- 設立: 平成24年12月21日
- 本社: 宮城県気仙沼市笹が陣2番162号
- 事業内容: 食品及び美容・健康食品の企画、開発及び販売他
- 資本金: 311万円
- 代表取締役 岩手 佳代子
- 取引銀行: 気仙沼信用金庫 本店 七十七銀行 気仙沼市店
- 主要取引先: (株)高島屋、(株)仙台三越、(株)藤崎、(株)阪急阪神百貨店 (株)JALUX、ANAフーズ(株)、JR東日本東北総合サービス、(株)ネクスト東日本リテイル、東急ハンズ、(株)中華高橋水産、株式会社石渡商店、
、ジュピターショップチャンネル株式会社、株式会社鈴木青果 他

※担当窓口: 狩野 浩一

[TEL:0226-25-9878](tel:0226-25-9878)／[CP:090-3360-3935](tel:090-3360-3935)

E-mail: K1.karino@fukacolabijin.jp